

ジェイリース増収減益

家賃債務保証業ジェイリース（大分市）は7日、2027年3月期第1四半期決算（26年4～6月）が増収減益だったと発表した。

売上高は57億9600万円で前年同期比で23・0％増えた。首都圏での住居用、事業用の賃料保証が好調だった。

経常利益は7・1％減って8億8700万円。新人事制度の導入や新基幹システムの開発、東京本社増床など戦略的な投資で経費が増加した。純利益は21・0％減って5億2500万円だった。（鈴木幸一郎）